

主直日誌

4月24日(火) 天候 r

主直氏名

【実習・課業の具体的な内容】

- ・ 神戸大学 海事科学研究科(機関・航海シミュレーター・水槽・深江丸・博物館)見学
- ・ 神戸出港作業、深日沖仮泊作業

【感想(一日を振り返り、勉強になったことや感じたこと)】

本日は、神戸大学 海事科学研究科の施設や練習船(深江丸)を見学させていただきました。大きな施設で、様々な実習装置があり、ものすごく迫力がありました。中でも私が一番驚いたのは、シミュレーターでした。大きなスクリーンで機関シミュレーターと航海シミュレーターを実際に連動させ、実船形式でシミュレーションができ、私が知らないことをより一層学ぶことができました。練習船深江丸では本船とは違った目的で使用するため、異なった船内施設や機材をみさせていただき、海中探査についても興味を持つことができました。神戸港では外航客船も入港するため、世界各国の船を見ることができました。

本日、神戸港を14時に出港し、焼津に向け航海の予定でしたが、低気圧通過のため、大阪の深日沖に仮泊し、明日10時に抜錨することになりました。出港スタンバイの際、初めてマーチスに通報を行いましたが、言葉が詰まって上手く伝えることができませんでした。次回行うときには、準備を確実にし、相手により分かりやすく伝えられるようにしたいと思います。

この航海も残り数日となりました。先輩方と乗船できるのもこれが最後のため、自ら率先して作業や当直に取り組み、教えていただいた多くのことをしっかり吸収し、出入港作業やブリッジワークを次航海でこなせることができるようにしたいです。



神戸大学海事科学部、深江丸見学



ブリッジ見学